NPO 法人艮陵協議会 発行

Ż

みやぎ県南中核病院

South Miyagi Medical Center



【病院概要】

病院長	内藤 広郎
所在地	〒989-1253 宮城県柴田郡大河原町字西 38-1
TEL	0224-51-5500
FAX	0224-51-5515
E-mail	見学 申込 ikyoku@southmiyagi-mc.jp (担当:梅村)
URL	http://www.southmiyagi-mc.jp/
病床数	一般病床 300 床

【診療科目】

一般内科	腫瘍内科	神経内科	循環器内科	
消化器内科	呼吸器内科	外科	脳神経外科	
整形外科	形成外科	皮膚科	リハビリテーション科	
小児科	産婦人科	泌尿器科	眼科	
耳鼻咽喉科	麻酔科	歯科口腔外科	放射線科	
病理診断科	救急科	画像診断	検査科	

他/全28科目

【病院の理念】

地域に信頼される、質の高い、親切な医療サービスを提供する。

【臨床研修】

急性期および救急疾患を対象とした地域医療支援型病院を目標として平 成14年8月設立された病院であるため、救急/急性期医療が充実している。 しかも救急以外の各種疾患にも対応できるように多くの各学会指導医、専 門医が配置されており充分な数のプライマリーケア症例も経験することがで きる。指導医は学生、研修医教育に豊富な経験を有するスタッフが多く非常 に充実している。また電子カルテ化が進んでいること、医局が一カ所であるこ とから、各科の情報交換が容易で研修科以外の医師から得られる間接的 学習効果も大きい。仙台市内の病院に比べると入院患者は高齢化してお り単に入院治療のみならず、退院後の周辺医療機関や諸施設との連携な どでも学ぶべきことも多い。

- ■研修病院タイプ 基幹型臨床研修病院
- ■マッチング 平成24年度参加済み 平成25年度参加予定

http://www.gonryo.com/guide/miyagi/kennanchukaku.pdf

【学生諸君へ一言】

平成14年に開院した新しい病院ですが、平成25年度には、救急救命セ ンターと腫瘍センターが新規に開設される予定です。研修医の皆さんの要 望に答えられるような教育システムを毎年改訂、整備しています。さらに平 成24年2月には卒後臨床研修病院機能評価機構による審査を受審し合 格しております。しかし、結局は研修医の皆さんのやる気がすべてです。新 しいことに挑戦していく気持を持った夢のある研修医を待っています。

【地域自慢】

仙台近郊でありながら、四季折々に蔵王山系が季節を感じさせてくれるす ばらしい自然環境である。落ち着いた環境であるが、寂しくなれば学会や研 究会が開催される仙台に少し足をのばしてリフレッシュと勉強の両方が達 成される便利な地理条件である。また周辺のゴルフ場では年間を通してプ レーが可能で、スキー場にも足が伸ばせる絶好の環境である。温泉好きも 楽しめるし、ここでは紹介しきれない多くのグルメスポットが点在する。



NPO 法人艮陵協議会は、卒業臨床研修の充実を図ることを通して研修医の指導医の要請と地域医療の発展を支援し ています。個人・団体の正会員、替助会員を募集しております。お気軽に事務局までご連絡ください。

事務局 E-mail

info@gonryo.com

臨床研修に関する情報は HP をごらんください。 艮陵協議会HP ▶ http://www.gonryo.com







エコキャンプみちのく

大人から子供まで楽しめるオートキャ ンプサイト。静かでゆったりとしたキャ ンプ場で、忙しい研修をしっかりリセッ ト。静かにプライベートを過ごせるオス スメのキャンプサイトです。

10周年を迎えた大河原の老舗。旬の素材をあし らった和食が絶品です。研修医の息抜きを美味し く、楽しく演出してくれます。



アットホームな雰囲気ながら歴史のある、大河原の美味しい焼肉店。お手頃の値段なが ら、上質のお肉を楽しめる最高のお店です!指導医の先生がよく連れて行ってくれます。



加盟病院のキラリと光る指導医をピックアップ



ラウンドはそれぞれ異なり、それぞ

現場の医師として活躍できるレベなります。事故を起こすことなく、

初期研修を終えれば、一人の医師

として全ての責任を負うことに

ルまで、指導医・病院一体でしっか

の疾患にしても、合併症やバックグ ては、患者さんは教科書です。一つ

くべきです。特に若い研修医にとっ を診ながらしっかりと勉強してい

(左)佐藤慶先生、(右)高橋貴一先生

って欲しいと思います。

常に謙虚であれ

きるだけ患者さんから勉強していンでは治療しきれないケースも、で

ガイドラインにも無い、ガイドライ て学んでいくことが大切です。 れの患者さんの疾患を教科書とし

でいいのか? 本当に間違いがないず、患者さんにしっかりと向き合っず、患者さんにしっかりと向き合っないでいます。常に日頃から奢ら

きますが、研修を進めていく課程研修当初はしっかりと指導してい**自主性を重んじる**

います。

研修環境としてとても恵まれていると思

設備も先端かつ充実してお

分で経験することで学べます。

ますが、ここでは、

現場の緊張感の中、

自

最近はDVDなど良い研修教材が増えてい

ろはしっかり学べていけます。 医者になっていくうえで、

切であると思っています。っかりと治療を進めていくことが大か? と、心の中で思いながら、しのか? 本当に見落としはないの かりと話し合える環境を整えてい細なことでも指導医・研修医がしっ 病院全体でも取り組んでおり、些

常意意之あれ

差.. 時に苦労はしつ.

修 医 voice

他科の先生も丁寧に教えてくれます。

最低限必要なとこ

初期研修で大切なプライマリ 環境を作ってくださっています。 で研修医を守ってもらいながら、 実際に来てみて、雰囲気が良く、 良い医局だったのが決め手です。 指導医やスタッフの皆さんの雰囲気がとても 先輩の研修医が忙しくも楽しみながら研修 を進めているのを見て、ここに決めました。 ケアについて 働きやすい 良い意味

佐藤慶先生

臨床第一主義

るだけではなく、現場で患者さんだと思っています。机の上で勉強す

導を心がけています。 医師は常に現場にいることが大切 臨床第||主義

修医それぞれの個性に合わせた指いけますし、研修の進み具合や研

だからです

で考察し、決定していく力が大切グや治療方針の決定を自分自身にしております。検査のタイミンで、徐々に自主性を重んじるよう

の力で治療に取り組めるよう、じ少しずつ自信をつけ、徐々に自分 っくりと待ち、その課程をしっかり 研修を通して色々なことを学び、

みやぎ県南中核病院 外科の指導医、 上野 達也先生に聞く 外科医を目指す若い研修医へのメッセージ。

上野 達也先生

みやぎ県南中核病院

すぐに出るのでわかりやすく、また、ようですが、外科は治療の結果が近年、外科医志望が減少している り、研修医も安心して研修を進め師・指導医が対応できる環境にあ 2.5次までの患者さんが多く、プラみやぎ県南中核病院では1次から 困ったことが起きても、全科の医 かり学んでいけます。全医師オンコ みやぎ県南中核病院での研修 -ル態勢を取っており、 ケアから集中治療までしつ 救急外来で

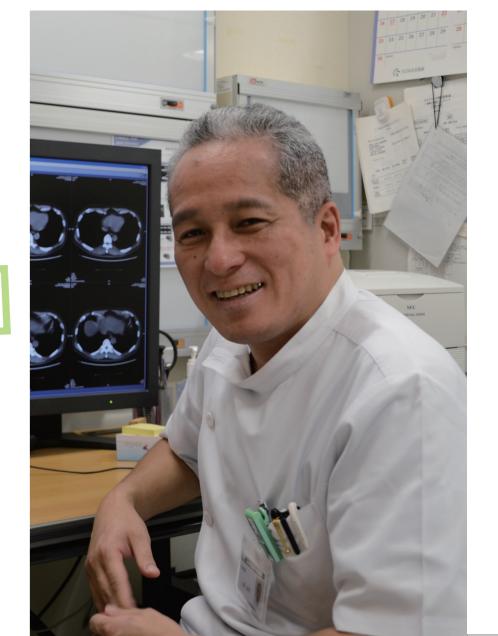
すので、大変やりがいがあります。知識も要求される総合的な科で患者さん全体を診るために他科の

少人数による教育

環境です。少人数による教育で、いく、コミュニケーションがとりやすいの規模であり、気さくな医師も多 す。科の選択やローテションまで、くのが当院の研修の最大の強みで ろいろな面でしっかり目が行き届 研修医を含めて、医師7 0名程度

希望に沿った形で研修を構築して

臨床第-



この病院で研修する良さは?

少人数上好教育

上野 達也 先生 Profile

1967年 兵庫県生まれ 東北大学卒業 1993年 明和会中通総合病院

東北大学第一外科入局(大学院) 1996年

2000年 大学院卒業

2001年~2003年 Mayo Clinic research fellow

みやぎ県南中核病院外科 2003年 2006年 東北大学胃腸外科 2008年 みやぎ県南中核病院外科